

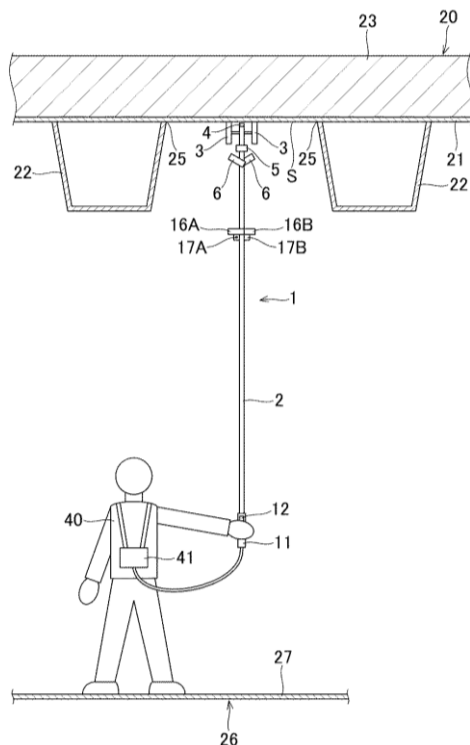
専門技術サービス

橋梁の下向き面を安全に点検可能な橋梁点検装置

発明の名称	橋梁点検装置		
出願人/権利人	阪神高速技術株式会社、内外構造株式会社	発明者	杉井 謙一、陵城 成樹
出願日	平成28年6月21日	出願番号	2016-122463
公開番号	2017-226993	特許番号	6001206
法的状態	登録中		

代表図

- 1 床版点検装置
- 2 棒部材
- 3 車輪
- 4 磁石
- 5 モーター
- 6 カメラ
- 11 支持部
- 12 操作入力部
- 16A, 16B, 17A, 17B レーザー距離計
- 20 鋼床版
- 21 デッキプレート
- 22 縦リブ
- 23 舗装体
- 25 溶接部
- 26 箱桁
- 27 箱桁の底板
- 40 点検員
- 41 装着ユニット
- S 走行面



発明の概要

橋梁の下向きの面を有する部材と、この部材の周辺の部材を点検するための橋梁点検装置

特徴

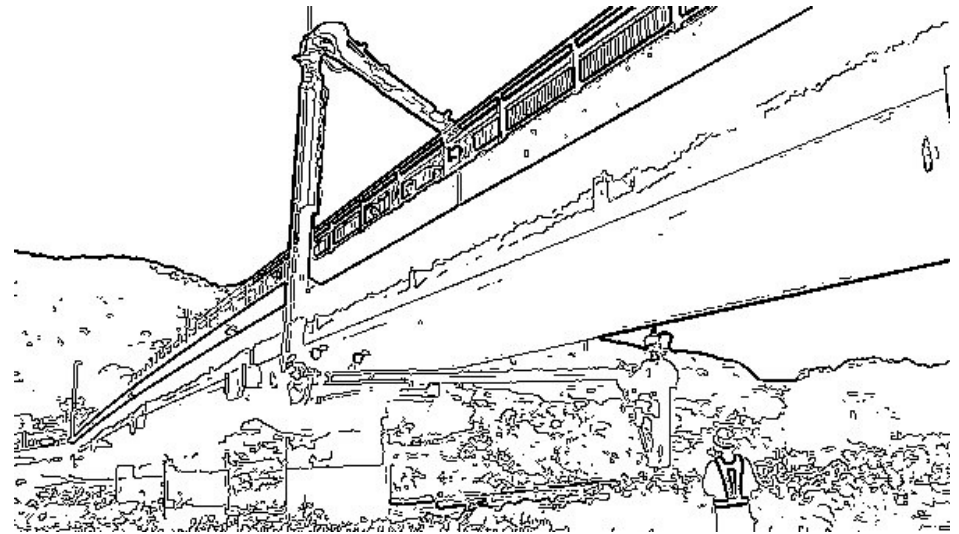
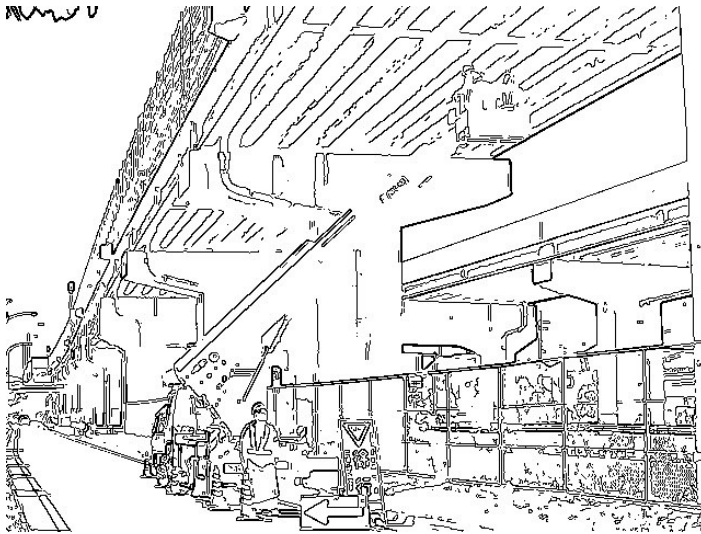
鋼床版の疲労損傷を発見するため、鋼床版の点検個所に点検員が接近して目視する近接目視を行い、塗膜割れや錆等のような疲労損傷に伴う現象を検出することが行われている。

本発明は比較的簡易な構造により、効果的に落下の防止・少ない手間による運用・走行不能の防止・橋梁の比較的広い範囲の点検が可能で、使用時の危険性が少ない橋梁点検装置である。橋梁の部材の下向きに傾斜した面を、その部材の下方に位置する検査員の操作により、橋梁点検装置によって安全かつ容易に点検を行うことができる。

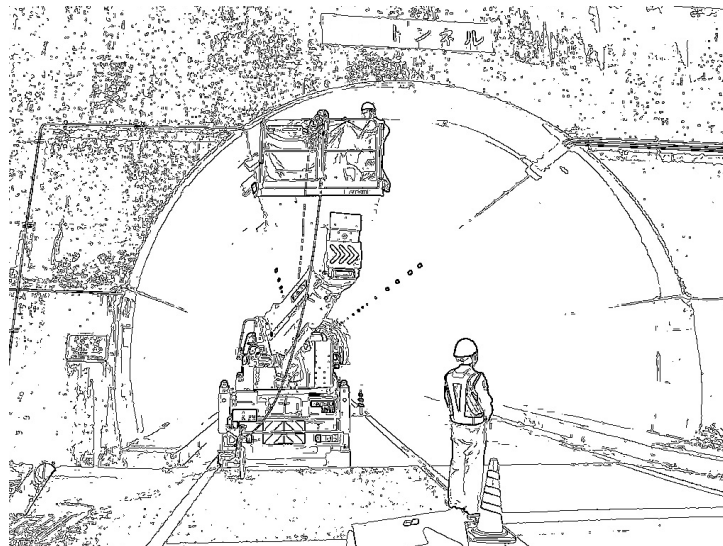
関連分野

業務用機械、建設・土木

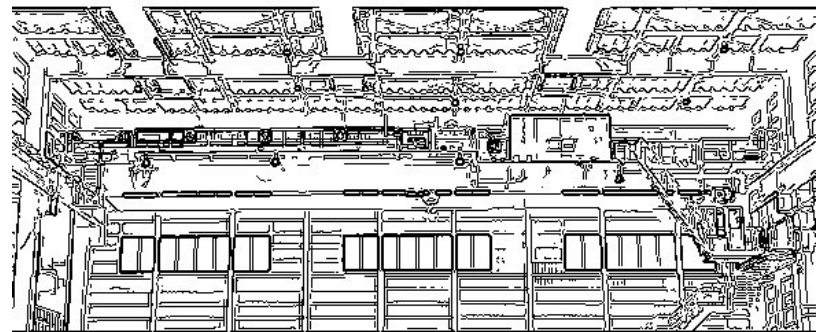
応用の可能性



橋梁検査



トンネル検査



構造物検査

など

応用の可能性

- ・橋梁検査
- ・トンネル検査
- ・構造物検査

など

本技術の活用が見込める企業の一例

- | | |
|---------------|---------------|
| ・東洋検査工業株式会社 | ・株式会社橋梁検査センター |
| ・株式会社ニチゾウテック | ・株式会社横河技術情報 |
| ・住重アテックス株式会社 | など |
| ・新日本非破壊検査株式会社 | |
| ・計測検査株式会社 | |
| ・株式会社ケミカル工事 | |

阪神高速技術株式会社および内外構造株式会社の当発明に関する最新動向

- ・インターネット上の公開情報において情報掲載は見られず、目立った動きは見受けられない。